

# 若越の林業



小浜市加斗小学校の学校林活動

2025 **12** No. 758

小浜市加斗小学校では、学校林において毎年3回程度の森林体験活動を実施しています。10月8日（水）に、森林インストラクターの指導のもと5年生の児童がイロハモミジなど31本の苗木の植栽と、獣害対策用資材の設置をしました。学校林をより豊かな森にするため、今後も活動を継続して欲しいと思っています。

（嶺南振興局林業水産部 林業・木材活用課）

# 林業ニュース Big3 -2025-

## 「ふくいの森林・林業の未来を切り拓く基本計画」の策定

先人が植え育ててきた森林が本格的な利用期を迎える中、県では県産材の生産と需要の拡大を一層強力に進めるため、本年3月に、「地域を支える、稼げる林業」を基本理念とする「ふくいの森林・林業の未来を切り拓く基本計画」を策定しました。

本計画に基づき、効率的な主伐・再造林・保育を進める「大きな林業（ふくい型林業経営モデル）」と、簡易な機械で木材生産を行う自伐型林業と副業を組み合わせた「小さな林業」の2つを両輪として山の価値を最大化する「Fukui Forest Design」を推進していきます。

併せて、防災・減災対策の強化や天然更新などの自然の力を活かした森づくりを引き続き進めることにより、「災害等に強く、公益的機能を発揮する森づくり」を目指します。

(県産材活用課 林業戦略グループ)



機械による地掃え

## 県有林由来のJ-クレジット販売に向け三井物産(株)と連携協定を締結

福井県では、県が管理する「県有林」で吸収したCO<sub>2</sub>を国の「J-クレジット制度」を活用し、クレジットとして発行・販売する取組みを新たに開始します。令和7年2月に三井物産株式会社（本社東京）と連携協定を締結し、航空レーザ測量による吸収量の算出などを進め、令和7年度末にプロジェクト登録、令和8年度にクレジット発行することを予定しています。

地球温暖化対策や脱炭素社会への関心が高まる中、企業等によるカーボン・オフセット需要は今後さらに増加すると見込まれます。森林由来のクレジットの地産地消を進めることで、森林の価値や間伐等の森林整備の重要性について、多くの方々が地域の森林へ関心をもっていただく契機としたいと考えています。

(県産材活用課 公有林グループ)



福井県が取組むJ-クレジットの概要イメージ



協定書を手にする稲葉農林水産部長(右)と三井物産(株)の服部事業部長

## 坂井森林組合が特定苗木の生産に向けた「特定増殖事業者」に県内初認定！！

坂井森林組合は、CO<sub>2</sub>吸収能力が高く成長に優れ、花粉量が少ないなどの特徴を持つスギの特定苗木<sup>※1</sup>の生産開始に向け、県内初となる「特定増殖事業者」<sup>※2</sup>の知事認定を受けました。

今年度中に外来花粉の侵入を防ぎ、母樹同士を確実に交配させることのできる閉鎖型採種園を整備するとともに林木育種センターから特定母樹の配布を受け、令和12年度からの種子の採種を計画しています。

令和6年度に整備・導入した大規模コンテナ苗生産施設および苗木運搬用ドローンと併せて、種子採取および苗木の生産から苗木運搬、植栽まで一体的に取組み、主伐・再造林の省力化・低コスト化を目指します。

(県産材活用課 ふくい型林業グループ)



坂井森林組合 (Wood Nursery SAKAI) 全景 (閉鎖型採種園は写真奥側)

### ※1 特定苗木

成長が通常の1.5倍以上、花粉の発生量が一般的なスギ、ヒノキと比べて半分以下であるなどの基準を満たし、農林水産大臣から認定を受けた個体(特定母樹)由来の苗木。

### ※2 特定増殖事業者

県が定める特定間伐等及び特定母樹の増殖の実施の促進に関する基本方針に定められた特定増殖事業の実施方法に関する事項に基づいて、特定母樹の増殖に関する計画(特定増殖事業計画)を作成し、都道府県知事の認定を受けた事業者を指す。

## 坂井地域における主伐・再造林の取り組み

県では主伐・再造林による循環型林業経営を進める「Fukui Forest Design 推進プロジェクト」を推進しており、本格的な利用期を迎えた人工林について、各地域で様々な取り組みが行われています。

坂井地域においては、計画的に主伐を進めるとともに伐採跡地の確実な更新と花粉発生源対策をしっかり行う必要があるという観点から、年間約20～30haの主伐と花粉対策苗木による再造林が行われています。

再造林に必要な苗木は、昨年、坂井森林組合が整備したコンテナ苗木生産施設「Wood Nursery SAKAI」で育成した少花粉スギを使用しています。10月から出荷が始まっており、年度末までに約6万本が主に管内の山林に植栽されます。更に、現在、同施設横に特定母樹（スギ）

の閉鎖型採種園の整備が進められています。将来は自家採種による安定的な種子供給から苗木生産までの一環体制を構築する計画です。

また、ドローンによる苗木運搬に切り替えており、苗木の人肩運搬による労働強度や労災リスクの軽減を図るとともに、植栽作業の効率アップにもつなげています。

再造林の推進に伴い、下刈り・雪起しなど保育作業量の増加に伴う労働力不足や獣害対策の経費増加等、課題が多くありますが、試験研究機関と連携し、省力化技術の普及や他県の先進的な事例の紹介などを行いながら、地域の森林資源の循環利用に繋がる取り組みについて支援していきたいと考えています。

(坂井農林総合事務所 林業部 林業・木材活用課)



コンテナ苗木の出荷



育成された少花粉スギ苗木



ドローンによる苗木運搬



主伐・再造林地（坂井市丸岡町上竹田）

## 山林協会だより

## 要望活動と表彰



福井県山林協会  
会長 瀧波 宏文

令和7年10月22日、林業3団体（福井県森林組合連合会、福井県木材組合連合会、福井県山林協会）の関係者が上京し、地元国会議員や林野庁長官に対して、林業3公共事業（森林整備、治山、林道）および人材の確保、国産材の利用拡大など林業全般にわたる予算獲得のための要望活動を行いました。

また、令和7年11月19日、令和7年度治山、林道コンクールの表彰式が東京都平河町海運クラブで開催され、本県では、治山工事部門で大野市の有限会社岡組様が（一社）日本治山治水協会会長賞を受賞されました。



# 令和7年度 ふくい県産材利用推進功労者知事表彰

県では、平成29年度に施行した「みんなでつかおう「ふくいの木」促進条例」に基づき、県産材の利用意欲を高め、更なる需要拡大を図るため、県産材の加工・供給・利用に積極的に取り組み、その推進に貢献した企業、団体を表彰しています。

令和7年度は下記の2社が受賞し、令和7年12月1日(月)に開催された農林漁業関係表彰式において表彰されましたのでご紹介します。

## 知事賞 有限会社 小松製材所 (越前市)

梁・桁等の横架材や鴨居等の造作材など付加価値の高い製品を製材しています。

また、県内の優良大径材を活用し、長尺材(11mまで)を製材するなど、原木の価値に応じた製品の生産に努めています。

令和5年に後継者および若い人材も確保し、今後も県産材を安定供給していく体制が整っています。



優良大径材の活用 (造作材の生産等)



後継者の育成



授賞式の様子

## 知事賞 株式会社 古崎 (福井市)

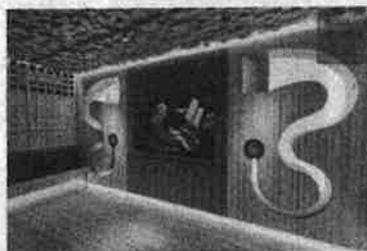
県内外で県産材を使用したデスクやベンチなどの施工を行うほか、木製スマホスピーカーを県内ホテルなどで土産品として提供しています。

また、フクモクフェスや全国育樹祭への木製恐竜モニュメントの展示協賛やイベントでの恐竜キットづくりなどの木育活動を行っています。

車内装の木質化や木造キャンピングトレーラー、木質コンテナハウス、ウッドスピーカーなど、自社の技術力を活かした製品をデザイン、開発、販売しています。



全国育樹祭2024での展示



木質コンテナハウス



授賞式の様子

(県産材活用課 ふくいの木利用室)



## 緑推だより

### 「国土緑化運動・育樹運動ポスター原画募集」を実施しました

【開催趣旨】当委員会では、「緑の募金」活動、さらには各種緑化事業の普及啓発を図るため、本年度も、県内の小・中・高等学校を対象に緑化・育樹運動ポスター原画の募集を行いました。応募総数96点を審査した結果、受賞者は下記のとおりとなりました。

- 【特選】手倉森陸月(小浜小1) 中山 周哉(加斗小5) 児玉 万季(南越中1) 堂前 弥夢(松陵中2)  
【秀作】福谷 皇成(今富小1) 松田 啓佑(加斗小5) 芝池 隼也(松陵中2)  
【佳作】嶋田 豊(今富小1) 西辻 尚樹(今富小1) 吉村 にこ(加斗小5) 倉橋 葵(武生第三中1)  
ゴドイ ルイーザ(武生第三中1) 大橋 ひかる(小浜中1) 長谷川 彩乃(高志中3)

((公社)福井県緑化推進委員会)

## バイオ炭研修が開催されました

令和7年11月8日(土)に越前市エコビレッジ交流センター(越前市湯谷町)において、里山スクール「バイオ炭を作ろう」と題し研修会が開催されました。

研修会では総合グリーンセンター職員が講師となりミニ講座を行った後、屋外に出て林試式移動炭化炉および開放型簡易炭化器によるバイオ炭づくり実習を行いました。

林試式移動炭化炉は炭化に2日間かかることから研修時間中には密封作業までを行いました。

開放型簡易炭化器では竹材を燃やし、約2時間でバイオ炭を作ることが出来ました。

作られたバイオ炭は、越前市エコビレッジ交流センター周辺地域の農地で活用される予定です。

今回研修に参加していただいた方を通じ、里山林の整備や地球温暖化防止にもつながるバイオ炭づくりが県内各地域に展開することを期待します。

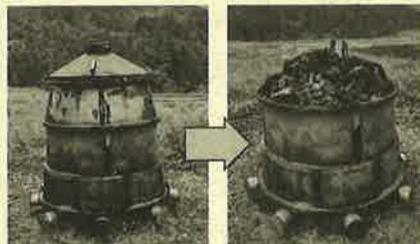
※バイオ炭製造マニュアルはこちらの二次元コードからダウンロードできます。



**バイオ炭とは?** バイオマス(生物由来の資源、例:木材、竹、もみ殻など)を、酸素の少ない(制限された)状態で、350℃を超える温度で加熱(熱分解または炭化)して作られる炭化物の固体物質のことです。



バイオ炭ミニ講座



林試式移動炭化炉 使用材料:スギ薪材



開放型簡易炭化器 使用材料:竹材

(総合グリーンセンター緑化・花づくり推進課 技術指導グループ)

## 多面的団体だより

### しみずちくたくこうむてん 清水竹拓行務店の取り組み(福井市清水地区)

地域の里山整備を通じて、環境保全と地域活性化に取り組む「清水竹拓行務店」をご紹介します。

当団体が活動している清水地区は、古くから清らかな水がこんこんと湧き出る地域として知られています。

しかし、地域林業の衰退に加え、人口減少と高齢化の影響により、森林の管理が行き届かず、放置された森林が増加しています。

さらに、里山で問題となっている竹の侵入がこの地域でも拡大しており、イノシシやシカの隠れ家となって近くにある畑が荒らされ、農作物に被害をおよぼすという問題も起きています。

そこで、平成25年に地元の有志が集まり、当団体を設立しました。国の交付金事業を活用して、毎年約1ヘクタールの侵入竹林を整備しています。

また、伐採した竹は微細なチップに加工して防草用として畑やゴルフ場に散布しています。

さらに、地元の公民館とも連携し、多くの住民を巻き込んだ取り組みとして、竹を使った筏づくりや、各家庭で使われなくなった鯉のぼりと伐採した竹を竹竿として有効活用し、志津川河川敷に掲げて地域の季節の風景として彩っています。こうした竹の利活用を通じて、地域住民の森林への関心や意識の向上も図っています。



伐採した竹のチップ化



広葉樹の伐採

近年では、竹林整備に加え、手入れが行き届いていない広葉樹林の整備にも取り組んでおり、伐採した広葉樹は、原木シイタケの椀木として活用しています。

今後は、原木シイタケの最高級ブランドである「香福茸」生産にも挑戦し、山の幸の魅力を住民に再発見してもらおうとともに、次世代へつなげる森づくりを進めていきたいと考えています。

(福井農林総合事務所 林業部 林業・木材活用課)

# 令和7年度福井県優良工事等事業者表彰について

優良工事等事業者表彰は、福井県が発注する工事の施工で優秀な成績を収めた事業者を顕彰し、建設技術の向上と事業者の育成を図ることを目的としています。

本年度は、9月1日に福井県庁の正庁で表彰式が行われ、優秀・優良工事事業者31社・JVが受賞されました。このうち治山工事で優良賞を受賞した3事業者の取り組みについて紹介します。

## 施工性の向上部門

### (有) 加戸土建

令和5年度 県単治山工事（その4）

坂井市三国町浜地 地係

被災した保安林施設の復旧工事において、急勾配の排水路にコンクリート二次製品を使用するとともに、鋼製柵を使用した仮設排水、ロングアーム付きバックホウによる盛土法面作業、圧縮エア一式杭打機による丸太杭打込みなど施工性の向上や作業員の負担軽減することにより、工期の短縮を図った。



### (株) 高野組

令和4年度 災害関連緊急治山工事

南条郡南越前町大谷 地係

急峻な山間部での既設治山ダムの嵩上工事において、工事用道路の造成時に路線計画などの3Dデータを作成・検討した上で開設したことで、安全かつ効率的な資材運搬が可能となった。また3Dデータを活用し丁張を省略することで安全性向上と工期短縮が図られた。さらに構造が不明な既存堤体の3Dを作成し、試掘に伴う設計変更にも柔軟に対応した。



## 安全性の向上部門

### 日光産業(株)

令和5年度 機能強化・老朽化対策工事

福井市浜北山町 地係

国道305号線の上り（約80m）に位置する急斜面部の法面保護工事において、施工箇所へ安全にアクセスするための昇降階段や作業構台を設置した。また、ドローンによる遠隔での作業状況の確認や第三者によるパトロール、地山の変動観測を実施することで安全性の向上を図った。



(森づくり課 森林保全グループ)

## 森林・林業・木材を学ぶ研修会、講習会情報【12月、1月開催】

研修会、講習会の名称	月 日	時 間	場 所	申込み
きのこの魅力（アンモニア菌類の生態（仮））	1月24日	14:30～16:00	福井県生涯学習館 学習室 101・102	①

\*日程などについては都合により変更する場合がありますので[申込み・お問合せ先]に確認願います。

【申込み・お問合せ先】	番号	申込み・お問合せ先	電話番号	FAX番号
①	(公社) ふくい農林水産支援センター	人材・研修支援課	0776-21-8315	0776-23-0931



# 県森連だより

## 森林・林業・木材産業活性化大会 開催

第46回 森林・林業・木材産業活性化大会（主催：福井県森林組合連合会・福井県木材組合連合会・福井県山林協会）が、去る10月27日に関係者約300人の参加のもと、福井市の福井商工会議所ビルのコンベンションホールにて開催されました。

最初に、大会委員長である県森連 坂東秀夫会長より挨拶。続いて、鷺頭副知事ならびに小坂林野庁長官からご祝辞をいただいた他、多数の来賓の方々からご祝辞をいただきました。

議事では、れいなん森林組合 田中昌文組合長および福井県木材組合連合会 田邊隆明副会長より、下記のとおり提案があり、満場一致で決採択されました。

### 1. 主伐・再造林の推進による循環型林業の実現を

- ①主伐地を含めた集約化の取り組み②担い手の確保・育成対策
- ③主伐を見据えた路網の再整備や高性能林業機械の導入・更新にかかる補助制度の緩和や創設
- ④再造林後の保育経費の負担軽減⑤苗木生産体制の整備等
- ⑥林業DXに必要な環境整備に対する支援措置

### 2. 木材の利用拡大「ウッドファースト社会」の構築について

- ①県内の住宅はもとより公共建築物等、非住宅分野での積極的な県産材の利用拡大②大消費地である都市部における中高層ビルの木造化・木質化の推進③アジア等海外マーケットでの需要拡大

これら決議事項の達成のため、関係団体が一丸となって国・県・市町の政策支援を求めつつ、主伐・再造林等森林整備の実行と県産材の利活用を推進していきたいと考えています。  
(福井県森林組合連合会)



鷺頭副知事によるご祝辞

# リモートセンシング技術とGISで 森林管理の高度化を 実現します。

境界明確化

森林量の把握

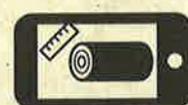
樹高などの計測



株式会社パスコ  
福井支店

〒910-0005  
福井県福井市大手3-1-13 大手門ビル6F  
TEL : 0776-25-7427 / www.pasco.co.jp

株式会社ジツタは全国の森林組合様の業務に特化したシステムを開発し続けています



## jitsuta

- ・スマホとGNSS受信機、レーザーコンパスと連動して簡単測量
- ・ドローンで撮った写真から造林補助申請図面の作成や山の材積推定
- ・GIS機能の付いた森林測量管理ソフトの決定版Assist7
- ・音声と画像認識を採用した木材検収アプリ

株式会社ジツタ 〒790-0964 愛媛県松山市中村二丁目8番1号  
TEL 089-931-7175 FAX 089-934-7701 URL <https://www.jitsuta.co.jp>

# TOYOTA L&F

## トヨタL & F 福井株式会社

ロジスティクス&フォークリフト  
あなたの物流ニーズにお応えします。

〒918-8152 福井県福井市巾市町第38号10番地  
TEL / 0776-38-0018 FAX / 0776-38-4566

草刈機・チェーンソー・  
レバーブロック・チルホール・  
ワイヤーロープ・各種機械修理



株式  
会社

## 福井機工

〒918-8239 福井市成和1丁目3204  
TEL(0776)26-7411 FAX(0776)26-7415



### Nakajima Kenji

- 建設機械・舗装機械・除雪機械
- 高性能林業機械
- フォークリフト
- 各種 販売・整備・レンタル

高性能林業機械の販売・整備・レンタル

### 株式会社 中島建機

〒福井市下六条町35号25番地1  
☎ 0776-41-0115  
☎ 0776-41-0775



松枯れ予防  
樹幹注入剤

## マッケンジー

## ランテクター

ニホンジカ専用忌避剤

卵から生まれた忌避剤が樹木をニホンジカの食害から守る

## 大同商事株式会社

本社 東京都港区浜松町1丁目10番8号(野田ビル)  
〒105-0013 電話03(5470)8491  
FAX03(5470)8495  
大阪営業所 大阪府吹田市豊津町36-2-101  
〒564-0051 電話06(6384)1288(代表)

## Leasing Our Passion

私たちは金融の枠組みを超えて、  
お客様の思い描くビジネスの将来を、  
ともに見定め、育み、実現することに挑戦し続けます。  
より良い社会と未来のために。



### JA三井リース株式会社

(金沢支店) 〒920-0856 金沢市昭和町16-1 ヴィサーージュ5F  
TEL : 076-221-5121 FAX : 076-221-2346

## “森林づくりのお手伝い”

【営業品目】

肥料、農薬、森林除草剤、農林業資材、農業土木

## 日栄商事株式会社 福井支店

〒918-8231 福井市問屋町4丁目1104番地  
TEL (0776) 24-1217 (代)  
FAX (0776) 24-1202 番



事業内容

- ・基幹業務システム導入
- ・ソフトウェア受託開発
- ・ITインフラ構築
- ・スマートデバイス、XR向けアプリ開発
- ・WEBサイト企画構築
- ・各種保守サービス



### 株式会社 ビジュアルソフト

【本社】  
福井市八重町314番地  
TEL.0776-56-3636(代表)  
FAX.0776-56-3672

【ソリューションセンター】  
福井市定正町807番地  
TEL.0776-56-3658  
FAX.0776-56-3673

営業所  
● 東京営業所  
● 名古屋営業所  
● 金沢営業所

URL : <https://www.vss.co.jp>

海外旅行・国内旅行・旅行企画・JR切符・航空券・  
バス・ホテル・旅館の手配



## ▲ SUKA TRAVEL AGENCY (有) アスカ トラベル

〒910-0016 福井市大宮4丁目10-17  
芦原街道沿い  
TEL (0776) 29-0012  
FAX (0776) 29-0023

岩越の林業  
令和7年12月10日発行

編集 福井県森林組合連合会 福井県山林協会  
〒918-8223 福井市合島町3-1 〒910-0003 福井市松本3丁目16-10  
☎ (0776) 50-0345 福井県職員会館ビル ☎ (0776) 23-3753

印刷所 創文堂印刷(株)  
定価 1部100円(税送料別)

会員に配布する本誌  
の購読料は、会費に  
含まれています。



この用紙は、日本の森林を育てるために間伐材を積極的に使用しています。